

みなさんの笑顔をお届けします…

カメラレポート

毎月15日号は、市民のみなさんに季節の話題や出来事などを主にお伝えしています。



満

開の臥龍桜でガイド

宮小6年生、総合学習でボランティアガイド
《4月17日》



宮小学校6年生が、一之宮町の臥龍公園で花見客に臥龍桜を説明しました。

同校では総合的な学習の一環でこの時期、臥龍桜について地元の人から歴史を聞いたり、本で調べた結果を、同公園の訪問客に説明しています。

児童は満開の桜の下で、復活した臥龍桜の歴史など語り、訪れた人は熱心に聞き入っていました。

人

と環境がつながる

飛驒高山アースデイ開催
《4月19日》



飛驒・世界生活文化センター（千島町）で飛驒高山アースデイが開催され、多くの家族連れで賑わいました。

同イベントは環境保護の意識を高める目的で開催されているもので、当日は不用品リサイクルのフリーマーケットや花苗の無料配布などに、参加者の長蛇の列ができました。

季

節の味覚をいただきます

高根保育園で「よもぎだんごづくり」《4月24日》

高根保育園で「よもぎだんごづくり」が行われ、園児5人が団子作りにチャレンジしました。

季節の味覚を生かそうと、同園では恒例の行事。園児は保育士に習いながら、事前に摘み採ったよもぎを餅に練り込み、思い思いに餅を丸めて作りました。でき上がった後は、お楽しみの試食会があり、園児は自分の作った団子を味わいました。



作

品展示と体験コーナーに人集り

清見クラフト展

《5月3日～5日》

地元を拠点に活動するクラフト（工芸品）工房などが自慢の作品を展示即売する「清見クラフト展」が、ウッドフォーラム飛驒（清見町三日町）で行われました。

毎年春と秋の2回行われる同イベント。今回も数多くの作品が出品されたほか、各種クラフト作りや間伐材の菌打ち体験なども行われ、訪れた人は楽しんでいました。

